

春

MA

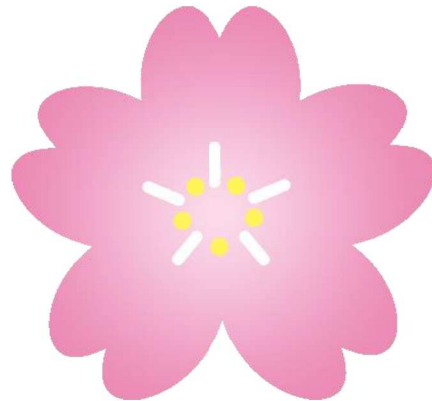
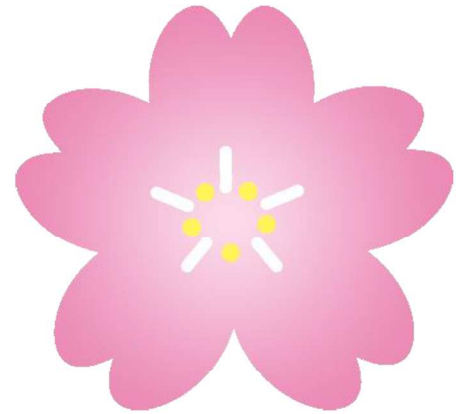
号

YUMI

4 April
2016

PUBLIC INFORMATION MAGAZINE OF UMEGAOKA

No, 77





平成 28 年度創立記念 永年勤続表彰・新入社員歓迎 祝賀会



平成 28 年 4 月 12 日に病院の創立記念と合わせて、永年勤続表彰と新入社員歓迎祝賀会が当院会議室にて開催されました。永年勤続表彰では、10 年勤務の 3 名が表彰を受けました。また、今回は JMAT 感謝状や、昨年の第 10 回院内学会の院長賞の発表もありました。さらに、新入社員 13 名、昇格者 8 名が院長先生から直接辞令を受け取りました。



永年勤続表彰
10 年 中村典子
10 年 萩原 章
10 年 菊池礼子

JMAT 感謝状
鈴木康弘

院内学会 院長賞
医事課



平成 28 年度 友の会役員の皆様

平成 28 年度友の会役員

会 長：伊藤 倫央
副会長：三輪 和也
会 計：工藤 裕司
書 記：高梨 晃久



友の会の皆様、
初仕事お疲れ様でした！！
一年間よろしくお願い致します。

永年勤続 10 年受賞者より

10 年を振り返って

E棟 中村典子



私が当院に勤務して 10 年が経ちました。早かったようにも思うし、また長かったような 10 年でした。

入社当時の配属は認知症病棟でした。一般病棟から来た私は、患者様の層のギャップに戸惑い、接し方や声かけに苦労したこと、体力的にはとてもきつかったように今思うと感じます。そして認知症の対応の大変さと看護の役割について貴重な学びをさせて頂きました。

日々の仕事や子育て（当時 4 歳）に精一杯で、客観的に振り返る時間も無く生活していたように思います。その息子も 14 歳になりました。

現在は、療養病棟に異動して 3 年になります。入院患者様が日常生活の自立が出来るように援助を提供するとともに、個々の患者様の気持ちを受け止め、自分で意思決定が出来るようにコミュニケーションを図ることで信頼関係を築いて行きたいと思っています。

最近、病棟での OT 活動が増え患者様と一緒に体操や卓球をしています。これからも自分に何が出来るかを考えながら頑張っ



趣味シリーズ

一人旅 ～ペルー、ボリビアを旅して～



作業療法室 綿引もゆら

「マチュピチュ、ウユニ塩湖を自分の目でみたい」そんな思いから、今回の旅を決めました。日本から飛行機で片道 26 時間、時差は -14 時間、標高が高く、酸素が薄い、日差しが強い、言葉はスペイン語、主食はいもとトウモロコシ、水道水が飲めず、トイレに紙を流せない・・・。日本と異なる景色や文化は驚きの連続で、毎日が新鮮でした。

知人が周囲にいない環境は心細く、不安に思うこともありましたが、念願の景色を観ることができ、自分の「こうしたい」という思いが実現する嬉しさ、面白さを感じました。

また、今いる場所から離れたことで、家族や日頃お世話になっている方、今いる環境への感謝の気持ちを改めて持つことができました。

帰国後は、母の作ったお雑煮を食べました。日本人に生まれて良かった、日本が好きだな～と感じ、私の 2016 年が始まりました。



『経理課』が生まれ変わりました！！

事務長 岡田美恵



坂本事務長代理 岡田事務長 藤澤課長

4月1日より、社会復帰事業部・障害者就労・生活支援センターから坂本正和さんを事務長代理に、そして医事課からは藤澤剛彦さんを経理課長に迎えて、3人体制で新年度のスタートを切りました。

現在は事務長室の整理作業のため、一時的に相談室に場所を移していますが、新しいメンバーで心機一転、業務に励んでおります。まだまだ不慣れな面もあり、皆様にご迷惑をおかけしてしまうこともあると思いますが、何卒、宜しくお願い致します。

また、昨年度は急な引継ぎによって余裕が持たずに、いろいろな面で行き届かなかったことが多々あったと思います。今年度は坂本事務長代理、藤澤課長と共に、より多くの皆様のお声に耳を傾けられたらと思っています。これを機会に私達の顔を覚えて頂いて、お気軽に声をかけていただければ嬉しいです。何かありましたら、相談室（仮・経理室）に居りますので、いつでも気兼ねなくお話しをしに来てください。お待ちしております。

准看護師になって

A棟 吉成友美

この度、晴れて資格試験に合格し、准看護師として勤務することになりました。学生としての2年間、沢山の方々の支えや御指導により実習や勉学、資格試験を乗り越えることができました。今後は新人看護師として臨床での看護師の役割、技術、業務を学んでいきます。資格を手にした今、日々感じていることは患者様の命を預かることの責任の重さです。これまでは学生であり、職場の先輩方や、学校の教務、実習先の看護師に守られている立場でした。しかし、これからは『看護師』、そして『医療者』としての責任を持つことを強く感じています。その為にもこれまで以上に勉学に励み看護の知識と技術の習得に努力していきたいと思っています。

学生での2年間は、D棟で認知症の患者様を中心に関わらせていただきました。D棟では認知症患者様の行動・特徴を理解し、それぞれの思いや感情に沿ったケアを行う大切さを学びました。業務は体力勝負な面もあり大変でしたが、患者様との距離が近く、家族的な関わりが多かったため、楽しみながら、やりがいを持って業務にあたることができました。3月からはA棟へ異動になり、患者様や病棟の特徴も異なっているので少し戸惑うこともありましたが、色々な病棟を経験することで学び得ることはとても大きいと考えています。常に学ぶ姿勢を持ち、考える力を身に付けて理論的根拠をもった看護ができるよう努めていきたいと考えています。また、看護援助するにあたり常に患者様のことを第一に考え、安全・安楽な心のケアができる看護師になれるように心掛けていきたいと思っています。今後とも皆様のご指導よろしくお願いたします。



卒業おめでとうございます！！

友の会旅行に参加して

精神科デイケア 宇佐美 隆大

2月13日、友の会の群馬日帰り旅行に参加しました。私自身、旅行に参加するのは、昨年度に引き続き、2回目となります。参加者は総勢24名で、当日の天候は曇りでしたが春めいた暖かさを感じました。

この旅行の印象を一文字で表すと、“食”という漢字が真っ先に思い浮かびました。

まず、行きのバスの中で、参加者からのおにぎりや唐揚げ、お菓子、漬物等、食べ物の差し入れ。群馬に到着して、最初の目的地、“水沢観音”で参拝後、近くのうどん屋で名物“水沢うどん”（コシがあっておいしかったです）。“富岡製紙場”での人気ナンバーワンお土産の蚕のチョコレート（お土産にこのチョコレートを渡したときの、相手の反応が最高でした）。“こんにやくパーク”での、こんにやくバイキング。ここでは、こんにやくの袋詰め放題があり、皆さん必死に袋一杯詰め込んでいました（袋からこんにやくが飛び出ている方もいましたが、ぎりぎりセーフということで、精算を済ませていました。笑）。そして、帰りのバスで、再び、参加者からの差し入れ。朝から晩まで、“1日中食べっぱなしの旅”でした。

現地では美味しい物を頂き、バスの車内では昨年度の旅行同様、皆さんから心のこもった差し入れを頂きました。私は、当院の職員について、医療従事者として“人の役に立ちたい”という根本的な精神が強く、それが日常の業務として“患者さんのために”という、誠実さや献身さに繋がっているのではないかと感じました。そのような精神を持っている日立梅ヶ丘病院の職員は最高だと思います。

参加者の皆さん、様々な差し入れ等、ありがとうございました。



美味しいごはん作り

栄養課 金田克子

病院食というと、不味い・冷たい・味気無いという具合でしょうか。その病院食の定義みたいなものを覆すために我々は日々頑張っています。

新棟完成と同時に温冷配膳車が導入され、温かい物は温かく、冷たい物は冷たい状態で提供できるようになりました。

栄養士は勿論、調理スタッフの経験と発案で新メニュー導入にも積極的に取り組んでいます。試作、試食を行い、実食へ。試作では上手くいっても、実際は大量調理となるため理想と現実の難しさの壁にぶつかる時もあります。

私が入社してから新しい献立も増えました。牛丼、ミートスパゲッティー、エビピラフ、オムライス、チャーハン、キーマカレー、ハヤシライス、担々麺等は、ここ数年の新しい献立です。

温故知新、昔の献立も大事にしながら、時代の波にのり、今時のメニューも取り入れていきたいと思えます。四季折々の旬の食材を使ったり、行事食の提供にも力を入れる必要があると考えます。患者様の入院生活において、食事を通して楽しみをお届け出来たら嬉しく思います。快適な入院生活を送って頂く為に、今後も我々は日々精進して参ります。



栄養課のみなさん

いつも美味しい料理ごはんをありがとうございます。

衛生管理委員会

～おもしろき、ことなき仕事を、おもしろく、すみなしものは、衛生管理委員会なりけり～

衛生管理委員会 末永雅之

ちょっと固い話から入らせて頂きますと、なんと衛生管理委員会とは、労働安全衛生法というちょっとおせっかいな法律によって定められている、50人以上の職員がいる企業では設置しなければならない委員会なんです。簡単に言ってしまうと、職員の皆さんが、「人生50年」と信長公が敦盛を舞った際にいうくらい、短い人生の中では「身体」が資本であります。健康管理などに気を取られることなく業務に邁進して頂けるよう、衛生管理委員が、健康管理（維持や向上）や職場環境の改善を図らせて頂くという、労働安全衛生法よりもおせっかいな委員が集って、ああでもない、こうでもないとお話をさせて頂いております。



衛生管理委員会の一大イベントと言え、職員の皆様方の健康診断であります。一大イベントと言いましても、事務作業に忙殺されるという苦難の暑い夏になるのですが、気温と湿度に電解質を奪われたとしても、われわれは職員の皆様の健康管理に注力しているのです。皆様が夏の太陽がギラギラと照りつけるビーチでうら若き乙女を追いかける中、なけなしの冷風が送風機から滲み出る管理棟でジリジリと額を汗に湿らせ、皆様の健康が向上するよう、心より祈念しながら尽力させて頂いております。

さて、今年度はもう一つ「ストレス・チェック」というビッグ・イベントが待ち構えております。名の通り、未曾有のストレス社会に生きる猛者の皆様方のストレスは、どれくらいあるのかな？という趣旨の診査なのですが、今回初めての実施であります。衛生管理委員会におきましても滞りなく進捗するよう細心の注意を払いますが、どうか如何なる事態が起きましても（もちろん、個人情報情報を漏らしたりはしません！）何卒ご容赦の程、宜しくお願い致します。今度、衛生管理委員会から御説明の場を設けて頂きます。

さて、重複いたしますが、職員の皆様の健康管理（維持や向上）が一番であります。職員の皆様が業務に邁進できるよう、業務時間中に健康診断やストレス・チェック、巡回などご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、引き続きご協力の程、お願いさせて頂き末尾とさせて頂きます。



※副題は高杉晋作さんの辞世の句を振ったものだそうです。

編集後記 今回は「新年度」をテーマに編集を行ないました。新年度早々に開催された創立記念祝賀会では、受賞者や新入社員昇格者から一人一人挨拶があり、長く勤めている方からは重みのある素晴らしい言葉、新入社員からはやる気に溢れた言葉があり、とても感動しました。こんなに素晴らしい職員が日立梅ヶ丘病院を支えているのだと改めて感じました。今年度も院内報「真弓」では、やる気溢れる職員の活躍を皆様にお届けしたいと考えています。よろしくお願い致します。

編集員 川村明日美



作業療法ボランティア紹介③

トランペットのコンサート



作業療法室 磯ノ上志保



ボランティアシリーズ第3回となります。今回は、トランペットのコンサートについて紹介いたします。

演奏者は「ココナッツ石井」さん。当院での演奏会では、開始後も患者様が続々と来室されじっくりと聴き入り、最後にはステージまで握手を求めに行く方もいるほどです。また、業務の合間に見に来る職員も…。音響設備は自前で、準備・演奏・進行・片付けまで全て一人でこなしてしまうところがすごいところ！演奏の腕ももちろん素晴らしく、バラード曲では思わず涙してしまいました。

そんなココナッツ石井さん、お忙しい仕事の合間をみて、当院以外の施設慰問やイベントでの演奏会なども行われています。その回数、昨年だけでなんと76回！ブログも行っているとのことと検索したところ、2月末の時点ですでに12月の予定までびっしり。このバイタリティは本当に尊敬します。ココナッツ石井さんのように、仕事にも趣味にも（趣味の域を超えています）全力を注げるというのは本当に素晴らしいことです。今度、ひたちなか市で毎月行われている演奏会に出かけて、また力をもらいたいと思います！

ココナッツ石井様、いつもありがとうございます！！



外来診療担当表

H28.4 現在

	休診日					
	日曜・祝祭日・第2.3.4.5土曜					
	月	火	水	木	金	第1土
新患	大和田	高橋	清水	院長	萩野谷	
再診	石川	萩野谷	後藤	清水	高橋	後藤
		院長	大和田		後藤	

※第1・3・5土曜日は、作業療法・精神科デイケアを行っています。

受付・入院のご相談

初診・再診共に月曜日から土曜日まで全て予約診療となっております。お電話にて予約を承ります。

電話受付時間:

月曜日～金曜日 8:30～17:00

土曜日(第1・3・5) 8:30～12:00

※予約変更は、平日 14:00～16:00

0294-34-2103



医療法人 主 愛会 日立梅ヶ丘病院

所在地 : 〒316-0012
茨城県日立市大久保町 2409-3
TEL : 0294-34-2103
FAX : 0294-33-1800
URL : <http://umegaoka.or.jp>
E-mail : info@umegaoka.or.jp

広報誌「真弓」部会

- 富田 加代子
- 瀬谷 美喜子
- 和田 悠子
- 花田 龍馬
- 川村 明日美

